

三菱電力管理用計器 テクニカルニュース

No. PMM-YJ-0018 1/4

2026年 7月発行

表 題 SPIDER+現場管理アプリ(スパイダープラス社)と三菱電力量計M8FMシリーズの連携に関するお知らせ

適用機種 三菱電力量計 M8FMシリーズ、モバイル用機器チェッカー

ご愛用いただいております三菱電力量計 M8FM シリーズにつきまして、専用の接続機器(モバイル用機器チェッカー)を使用することでスパイダープラス社の現場管理アプリ SPIDER+(5/20 リリース版以降)での管理が可能になりましたため、お知らせいたします。

今後とも倍旧のご愛顧のほどお願いいたします。

1. 対象

三菱電力量計 M8FMシリーズ全機種 (26年4月生産分から対応)

モバイル用機器チェッカー(M8FM-MC)

※モバイル用機器チェッカーは非売品です。ご入用の際は最寄りの三菱電機支社にご連絡ください。

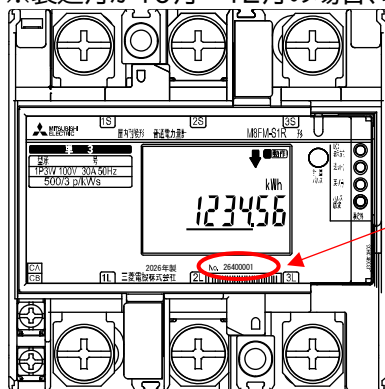
■対象電力量計の確認方法

生産年月は製造番号(ID)から確認することができます。

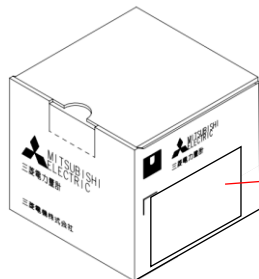
製造番号(ID)が「264000001」以降のM8FMシリーズが接続可能です。

※製造番号(ID):年(yy)月(m)+管理番号(xxxxxx)

※製造月が10月～12月の場合、製造番号(ID)の月はA～Cとなります。



製造番号(ID)

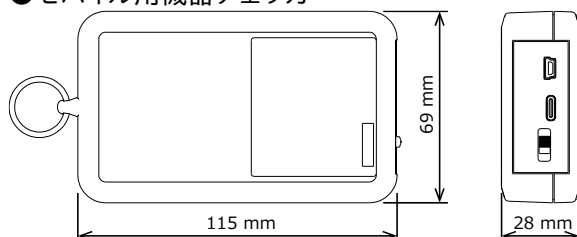


製造番号(ID)

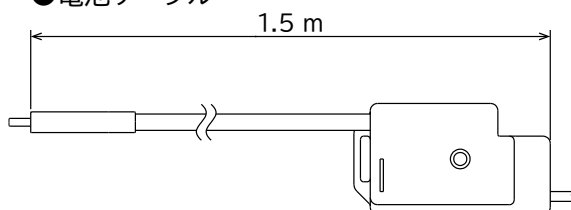
2. モバイル用機器チェッカー

(1) 機器外観

●モバイル用機器チェッカー



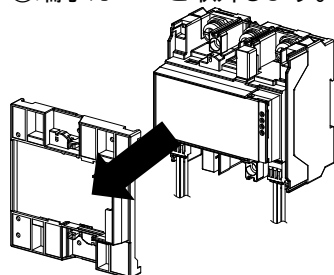
●電池ケーブル



(2) 使用方法

接続する電力量計は無通電状態にしてください。電力量計とモバイル用機器チェッカーを専用の電池ケーブルで接続し、SPIDER+アプリを使用して電力量計1台ずつBluetooth通信で接続します。

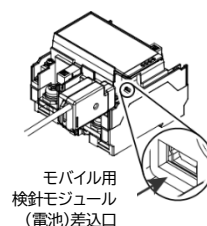
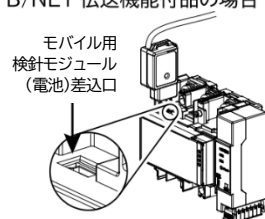
①端子カバーを取外します。



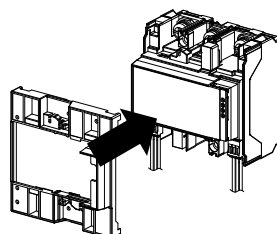
②差込口に電池ケーブルを接続します。

●MODBUS RTU 通信機能付品、
B/NET 伝送機能付品の場合

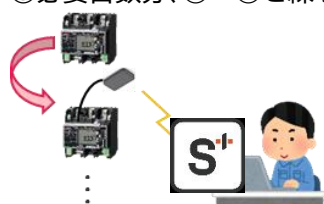
●発信装置付の場合

③SPIDER+アプリを使用して
電力量計から情報を収集します

④電池ケーブルを取外し、端子カバーを取付けます



⑤必要台数分、①～④を繰り返します。



※使用方法の詳細は M8FM-MC 同梱の
取扱説明書(資料番号:IB63K13)をご参照
ください。

<取付け・接続・使用方法に関する事項>

 危険	電力量計のモバイル用検針モジュール差込口は充電部となります。本製品を使用する(取付けや取外しを含む)際は無通電状態で実施し、活線工事はしないでください。感電事故や機器故障、火災などの原因となります。
 警告	電力量計のモバイル用検針モジュール差込口やモジュールのコネクタ部には指定以外の部品を挿入しないでください。発火、破損の原因となります。
 注意	・安全のため、取付け工事および接続は有資格者(電気工事士)が行ってください。 ・ショート、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。発火、発熱、破裂の原因となります。 ・本製品は三菱電力量計 M8FMシリーズ専用品です(対象形名については「(3)機器仕様」参照)。その他の機器に接続しないでください。 ・本製品と電力量計の接続には、必ず付属の電池ケーブルを使用してください。発火、発熱、破損の原因となります。
通知	本製品を無理に押し込むと壊れる恐れがありますので、差込む際は過大な力を加えないよう、注意してください。また、本製品のコネクタ部をこじらず、まっすぐに取付け／取外してください。

※本製品及びモバイル用検針モジュールは日本国内専用品です。日本国外では使用できません。

(3)機器仕様

項目	仕様
形名	M8FM-MC
対応する計器	M8FM-S1R、M7FM-S1R、 M8FM-N1LT(R)、M7FM-N1LT(R)、 M8FM-N3LT(R)、M7FM-N3LT(R)
電源	1.2V 単三形 ニッケル水素電池 ※1
連続通電時間	24 時間(推奨電池使用、満充電時。)
機械的寿命	電池ケーブル挿抜回数 5000 回
使用環境	使用温度範囲 0～+40℃(日平均温度+35℃以下)
	使用湿度範囲 90%RH 以下(ただし結露しないこと)
	標高 1000m 以下
保管温度範囲	-25～+70℃(日平均温度+35℃以下)

※1:【推奨電池】Panasonic 製 BK-3MCD (2000mAh、1.2V)

注 1: モバイル用検針モジュールおよび通信の仕様については、モバイル用検針モジュールの取扱説明書(資料番号:IB63G14)をご参照ください。

注 2: Bluetooth 通信の通信距離は見通し約 10m となります。

3. その他

現場管理アプリ SPIDER+の詳細につきましては、スパイダープラス社のホームページをご参照ください。

<https://spider-plus.com/functions/test-measurement/>



以上

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/faメンバー
登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

仕様・機能に関するお問い合わせ

製品ごとにお問い合わせを受け付けております。

三菱電機FAサイト — 仕様・機能に関するお問い合わせ

www.mitsubishielectric.co.jp/fa/contact-us/spec/

電話技術相談窓口

製品ごとに電話技術相談窓口を受け付けております。最新情報は「三菱電機FAサイト」でご確認ください。

対象機種	共通電話番号	機種選択番号※1	受付時間※2
電力管理用計器 (電力量計、計器用変成器、指示電気計器、トランスデューサ、 パルス検出器・変換器・合成器、自動力率調整装置、 集合形漏電監視装置、タイムスイッチ)	052-712-2444	7→3	月～木曜日 9:00～19:00 金・土・祝日 9:00～17:00

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。

※1:共通電話番号にお電話いただき、「お客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否」を回答後に、機種選択番号を入力ください。

機種選択番号は、ガイダンスの途中でも入力いただけます。

※2:春季・夏季・年末年始の休日を除きます。



安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため、
ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

他社商標について

・Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、三菱電機はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

・MODBUSは、Schneider Electric USA Inc. の登録商標です。

・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

・本文中で、“TM”、“®”等の商標記号は明記していない場合があります。